

1月9日「修理」

掲載日:2009年1月9日

1月9日「修理」

1月9日(金曜日)

事件は突然起こりました。

8日の夜。いつものようにウサヒのキグルミを着ながらかわいい動きの研究をしていました。

練習を終え、後輩に背中中のチャックをおろしてもらっていると……

ウサヒは自分でチャックをおろすことができません



ファスナー崩壊！！

まさかの故障です。

どうすればいいんだ……

悩んだ末、今日、ネットで見つけた衣類のリフォーム屋さんに電話。

中の人 「あの～、すみません。修理をお願いしたいものがあるのですが……」

店の人 「はい！なんでしょう？」

中の人 「ファスナーなんです、できますか？」

店の人 「もちろん大丈夫ですよ」

(やったー、助かった)

店の人 「ところで、なんのファスナーですか？パンツのですか？」

中の人 「それが……うさぎのきぐるみなんです……」

店の人 「え……えと…ウサギの着ぐるみ??」

中の人 「はい、うさぎの着ぐるみです。」

店の人 「と、とりあえず、持ってきてみてください。」

店員さんの動揺がよくわかる電話でした。

さっそく、ウサヒをかついでお店へと向かいます。



店の人「はい、うさぎの着ぐるみのひとですねー。」

もう、店員さんたちの間でかなり話題になっていたようです。



状態を説明して、修理してもらうことに。

お店の人から、なんで着ぐるみを持っているのか聞かれ・・・

中の人 「着ぐるみで町おこしできないか研究しているんです。」

と、答えてきました。実際、中の人の研究テーマはそんな感じのことです。

着ぐるみをテーマにしたやりとりが、よほど興味深かったのか。お店の前には、ちょっとした見物客が集まっていました。



たしかに、変な光景だものね。

さて、気になる修理費はこちら



チャックそのものを取り外して付け直すそうなので、けっこうお金がかかりました。

いちおう領収証はもらってきたけど、研究費でおりるといいなあ。

桃色うさひのメンテナンスも、なかなか大変です。